



信用金庫の経費の動向

とね かずゆき
刀襦 和之

ポイント

- 全国信用金庫の2013年度の経費は、前期比190億円、1.3%減の1兆3,772億円となり、3年連続で前期を下回った。2003年度(1兆4,547億円)から775億円、5.3%の減少である。
- 2013年度の経費率は、1.09%となり、2003年度比で0.32ポイント低下した。内訳をみると、人件費率が0.21ポイント、物件費率は0.11ポイント、それぞれ低下している。
- 2013年度の地区別の経費は、3地区で前期比増加し、8地区で前期を下回った。2003年度と比べると、全11地区で減少したが、九州北部と東京は小幅減にとどまった。
- 信用金庫別の経費増減状況は、141金庫(構成比52.8%)で前期比減少した。人件費の減少も141金庫(52.8%)と半数を超えた一方で、物件費の減少は123金庫(46.0%)であった。
- 2003年度を基準(100.0)に2013年度の地域銀行の経費水準をみると、地方銀行は100.7、第二地銀は91.0となる。

1. 全国信用金庫の経費

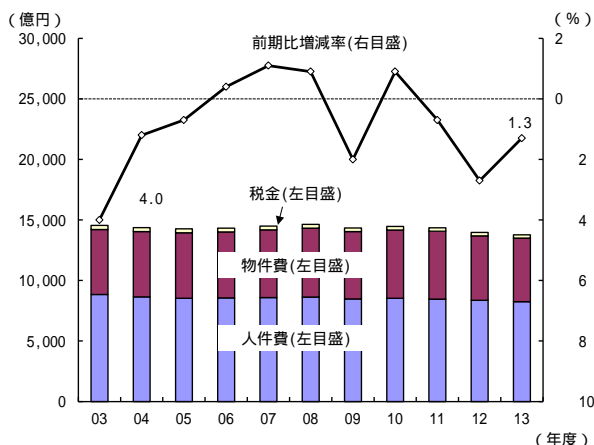
(1) 経費の推移

全国信用金庫の2013年度の経費は、前期比190億円、1.3%減少の1兆3,772億円となり、3年連続で前期を下回った(図表1)。減少幅は前年度(2.7%減)より縮小している。

2003年度(1兆4,547億円)と比べると、775億円、5.3%の減少である。

経費の内訳をみると、人件費は前期比105億円、1.2%減の8,253億円、物件費は80億円、1.5%減の5,246億円となり、ともに3年連続で前期を下回った。2003年度と比べると、人件費が6.7%、物件費は2.1%、それぞれ減少した。人件費・物件費の減少幅の違いとして、事務委託費や営繕費の増加が物件費削減のブレーキとなっているようだ。

(図表1) 経費の推移



(2) 経費率の推移

2013年度の経費率は、前期比0.03ポイント低下の1.09%になった(図表2)。2003年度の経費率(1.41%)と比べると、0.32ポイント低下している。

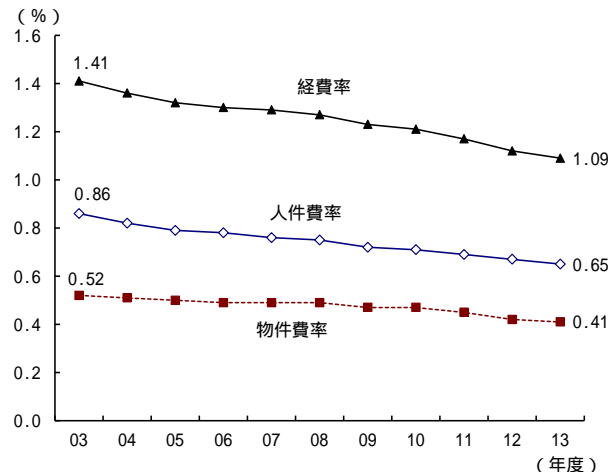
内訳は、人件費率が2003年度比で0.21ポイント低下の0.65%、物件費率は0.11ポイント低下の0.41%となった。

2. 地区別の経費

2013年度の地区別の経費は、四国、九州北部、関東の3地区で前期比増加し、他の8地区で前期を下回った(図表3)。

経費の減少した地区では、近畿が前期比5.6%減となり、北陸(1.5%減)、南九州(1.2%減)が続いた。年度の減少額(190億円)の約

(図表2) 経費率の推移



8割を近畿（149億円減）で占めるが、これは信用金庫合併による影響が大きい。

地区別の経費率を比較すると、最も低い近畿および四国の0.99%から南九州の1.43%まで違いがある。

2003年度の地区別経費と比較すると、全11地区で減少した。北海道、東北、北陸、南九州の4地区で2桁の減少率となった一方で、九州北部（0.5%減）と東京（1.5%減）は小幅減にとどまっている。

3. 信用金庫別の経費

2013年度の信用金庫別の経費は、126金庫（構成比47.1%）で前期比増加、141金庫（52.8%）で前期比減少した（図表4）。

経費が増加した126金庫のうち、5%超の増加は17金庫、減少した141金庫のうち、5%超の減少は9金庫あった。また、人件費は126金庫（47.1%）で前期比増加したが、5%超の

増加は19金庫であった。一方、物件費は144金庫（53.9%）で前期比増加し、そのうち5%超の増加は28金庫（10.4%）となった。

4. 地域銀行の経費

2013年度の地域銀行の経費（営業費用）は、地方銀行が前期比163億円、0.6%減少の2兆3,822億円、第二地銀は4億円減（0.0%減）の7,165億円となった注。

2003年度を基準に経費の変化をみると、地方銀行が100.7となった一方で、第二地銀は91.0にとどまった。この要因のひとつに業態間の合併の影響があると考えられる（図表5）。

また、2013年度の国内銀行（全体）の経費は、前期比146億円、0.2%減の6兆7,607億円であった。2003年度からの増減率は0.4%増となり、全国信用金庫の経費削減（5.3%減）と異なる動きを示した。

以上

（図表3）地区別の経費の推移

（単位：億円、%）

地区	03年度	12年度	13年度	03年度対比		12年度対比		1金庫あたり経費	経費率
				増減率	増減額	増減率	増減額		
北海道	774	694	690	10.7	83.2	0.4	3.3	30.0	1.01
東北	681	586	585	14.1	96.1	0.1	0.8	21.6	1.18
東京	2,617	2,607	2,576	1.5	40.2	1.1	30.3	112.0	1.12
関東	2,791	2,670	2,673	4.2	118.0	0.1	3.2	54.5	1.12
北陸	465	408	402	13.7	63.9	1.5	6.4	23.6	1.11
東海	2,799	2,702	2,702	3.4	96.3	0.0	0.0	69.3	1.04
近畿	2,663	2,646	2,497	6.2	166.1	5.6	149.2	86.1	0.99
中国	748	705	702	6.0	45.5	0.3	2.5	33.4	1.24
四国	264	254	255	3.3	9.0	0.7	1.8	25.5	0.99
九州北部	285	282	284	0.5	1.6	0.4	1.1	21.8	1.32
南九州	429	380	375	12.4	53.5	1.2	4.7	25.0	1.43
合計	14,547	13,963	13,772	5.3	774.5	1.3	190.7	51.5	1.09

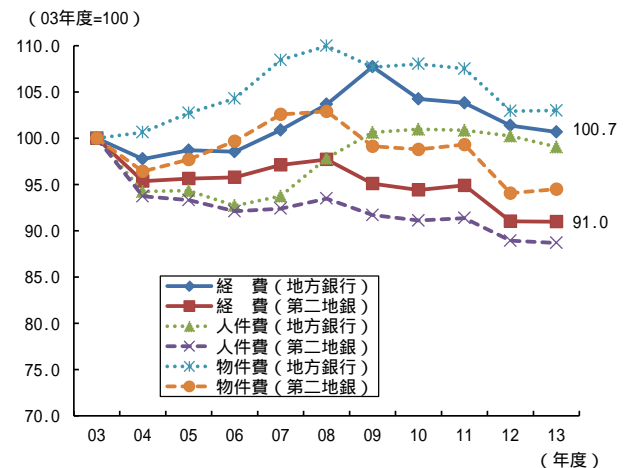
（備考）1. 他業態との合併等は考慮していない。
2. 沖縄県は合計に含む。

（図表4）信用金庫別の経費の増減状況
（12年度 13年度）

（単位：金庫、%）

経費	増減		金庫	構成比
	増	減		
経費	増加		126	47.1
	（うち5%超増加）		17	6.3
経費	減少		141	52.8
	（うち5%超減少）		9	3.3
人件費	増加		126	47.1
	（うち5%超増加）		19	7.1
人件費	減少		141	52.8
	（うち5%超減少）		18	6.7
物件費	増加		144	53.9
	（うち5%超増加）		28	10.4
物件費	減少		123	46.0
	（うち5%超減少）		23	8.6
合計			267	100.0

（図表5）地域銀行の経費の推移（指数）



注「全国銀行財務諸表分析」を参照

本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいて、この資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。